

# Contentserv PXC 23.5 新機能紹介

株式会社Contentserv  
2023.09.22



# PXC 23.5 新機能/改善 概要

1

お客様・パートナー様 環境構築・検証支援

2

ChatGPT AI Connectorの機能拡張

3

Product Experience Hubの機能拡張

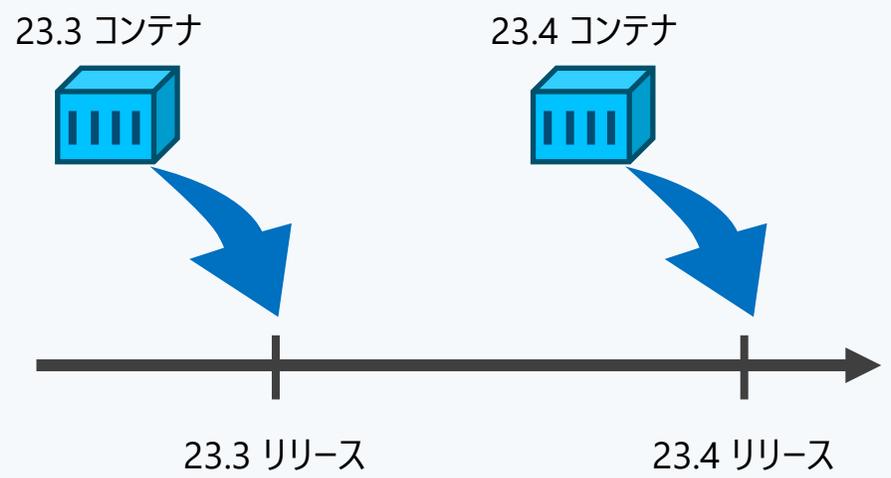
※ これらの新機能・改善はContentserv PXCアプリケーション本体(CORE)と直接連動していないため、アプリケーションのバージョンがPXC23.5以降でない場合もご利用いただけます。ただし、機能の動作検証等はPXC23.5で行っているため、以前のバージョンでは想定通りに機能しない場合がある点は予めご了承ください。

# 1-1: リリースプレビュー版の提供

PXC23.5より毎月リリースされる新バージョンに先駆け、リリースプレビュー版のDockerコンテナの提供を開始しました。リリースの12日～5日前の間にプレビュー版を提供する予定です。不具合修正の確認や新機能のテストなどをリリース前に確認いただくことができるようになりました。

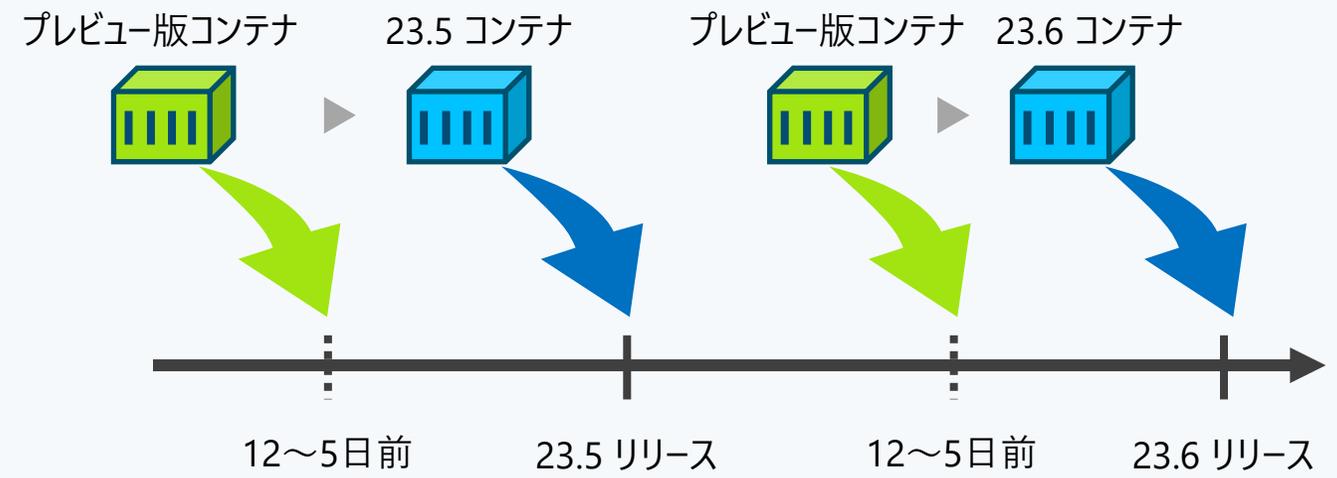
## 以前までのリリース方法

バージョンリリースと同時にコンテナを提供



## これからのリリース方法

バージョンリリースの数日前にプレビュー版のコンテナを提供

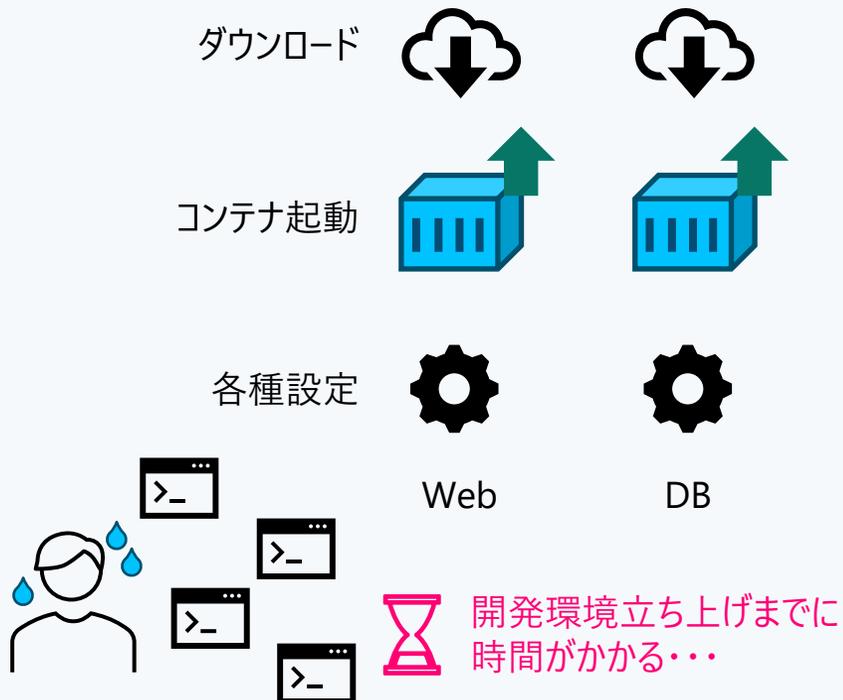


※ 開発およびQAテストの状況によってはリリース日の変更に伴い、リリースプレビュー版の提供が遅れる可能性があります。予めご了承ください。

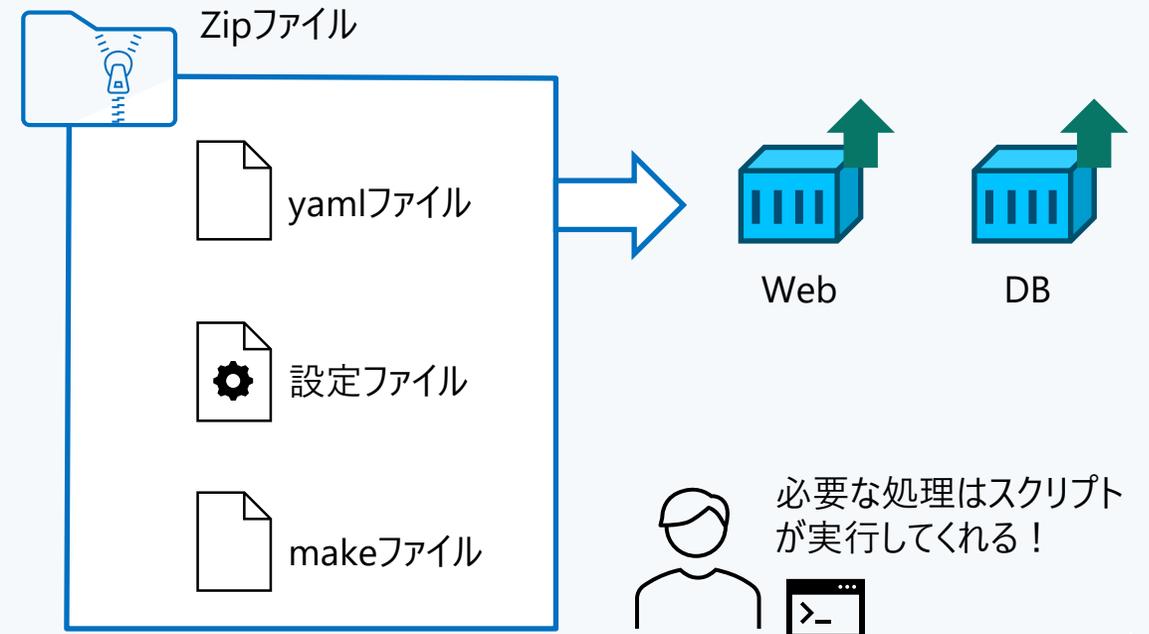
## 1-2: Dockerを元にした開発環境構築の高速化

これまでDockerを用いて開発環境を構築する際は必要なコマンドを1つずつ実行することでコンテナを起動していただいていたのですが、新たに提供される設定ファイル等を用いて実行が必要なコマンドを減らし、Dockerに不慣れなお客様でも環境の立ち上げを迅速に行うことができるようになりました。

### 以前までの環境構築

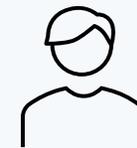


### 今後の環境構築

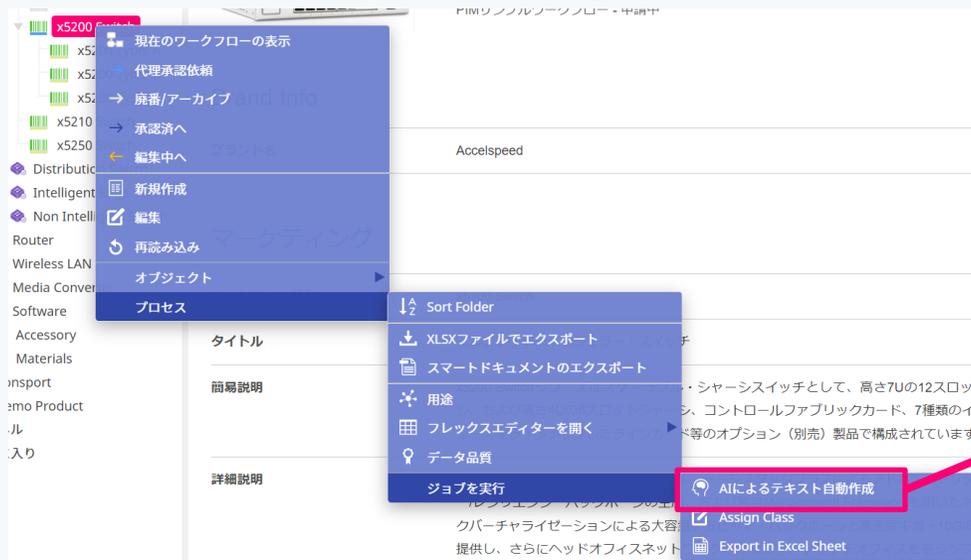


## 2: データフローアクションを用いたテキストの自動生成

ChatGPT AI Connectorアドオンとデータフローアクションを組み合わせ、選択した商品にAIが自動生成したテキストを追加することができるようになりました。商品の属性値を参考する属性として利用し、口調や文字数を指定してテキストを自動生成できます。



参考になるマーケティングメッセージを自動で作成してくれる！



USP	
AI生成テキスト	x5200 Switchシリーズは、高速で安全なネットワークを実現するためのスケーラブル・シャーシスイッチです。高さ7Uの12スロットシャーシ、高さ4Uの6スロットシャーシ、コントロールファブリックカード、7種類のインターフェースをラインナップしたラインカードなどのオプション（別売）製品で構成されています。x5200 Switchシリーズは、LAN高速化を低コストで実現するハードウェア仕様を採用しています。また、IEEE802.1X認証に対応し、強固なネットワークセキュリティを実現します。さらに、弊社提供アプリケーション「Network Device Manager」をご利用いただくことで、個別にIPアドレスの設定をすることなく、複数台のスイッチのCONFIG管理やファームウェアの一括更新を実現し、キット作業の負荷を大幅に軽減します。x5200 Switchシリーズは、高速で安全なネットワークを実現するための最適なソリューションです。ぜひ、ご検討ください。

[設定例]

口調： シリアスに  
 文字数： 500文字～1000文字以内  
 参考する属性： 簡易説明、メリット

## Product Experience Hub(PXHub)の主な機能拡張

- |   |                 |   |
|---|-----------------|---|
| 1 | 出力データの固定化       | 予め指定したワークフローの状態になった時点の情報を固定化し、APIリクエストに応答する機能を追加しました                |
| 2 | ワークフローからのフロー実行  | PXHubのフロー(Process Flow)をContentserv PXCのワークフローのアクションから呼び出せるようになりました |
| 3 | 別フローの呼び出し       | 1つのフローから別のフローを呼び出せるようになり、複数の処理を平行実行できるようになりました                      |
| 4 | 比較関クションの追加      | テキストやJSONオブジェクトの比較を行うファンクションを追加しました                                 |
| 5 | プライベートキー認証のサポート | SFTPの認証時にプライベートキーを用いた認証がサポートされました                                   |